



耐久高等学校同窓会報

耐久



「爽」木下繁氏作
木下繁氏作
木下繁氏作
木下繁氏作
木下繁氏作

NO. 4

- ・高校発足30周年を記念して1978年中庭に設置
- 裸婦像「爽」を中心に噴水庭園として、憩のスポットでもある —
- ・木下繁氏は旧耐久中19回卒（大正15年）日本芸術院会員

卒業式と入学式挙行！

新たに正会員二二一名

福田行宏校長は、卒業生に對し「身につけた『努力・友情・協力・忍耐』は今後大きな支えとなり自信と勇気を与えてくれるものと信じる。そして出会いの大しさとして『出会いが開く夢の扉』という言葉を贈る」との訓話をされました。

橋本佳巳同窓会長は二月二六日、新しい会員の幹事・評議員との懇談会をもち同窓会の意義や役割、諸活動を説かれ、卒業式では、「出会いの大しさ」「友情は人生の宝」を強調され「素直な心は人生のすばらしい調味料」である旨、又この大きな節目に「真・健・美」の校訓を今一度確認され巢

去る三月一日(月)第五回全日照(三二五名)及び第四三回定時制(六名)の卒業式が昼夜二回にわたり、整然と行われ、卒業生達には、人生の区切りとしての感動を味わつたものと

立つてほしいとの祝詞を述べられました。

平成十一年度入学式

去る四月九日(金) 平成十二年度の入学式が耐久高校
体育館にて挙行され、期待
に胸を膨らませた新入生三
二〇名(男子一六七名、女子
子一五三名)が入学を許可
されました。その結果四月
九日現在、全校生徒は九五
八名(男子四五六名、女子
五〇二名)となりました。

福田校長からは新入生に
対し「初心を忘れず、日々
の努力を怠ることなく、柔
軟な考え方、主体的な判断
力・行動力を身につけ、豊
かな高校生活を送つてほしい。」
との期待の言葉があり、
来賓の伏木PTA会長から
も歴史と伝統のある本校に



同窓会総会のご案内

とき十一月二十三日

二三二 一度の懇親会 「耐久

不動産全般 ——
二葉産業(株)

平井 康雄 (高3期)
和歌山市西汀丁46番地
電話 (0734) 32-1456代
FAX (0734) 32-1450番

 株式会社 金谷伊兵衛商店 <hr/> 金 谷 伊兵衛 (高8期) 金 谷 泰 正 (高18期) 金 谷 敬 太 (高42期) 湯浅町 TEL 0737-63-2222 <hr/> 本 社・湯浅鉄鋼センター 国道筋倉庫・広加工センター	塗装のことなら 中 内 塗 装 中内祐也 (高45期) 湯浅町山田10-13 TEL63-3769 <hr/> 写真のすべて 写真館 松 本 柏田悦子 (高19期) 湯浅町耐久高校前 TEL 63-6090	たたえよ耐久 栄えよ耐久同窓会 <hr/> 戸田 有亮 戸田 頣克 荒木 彰一 (高6期同期生)	 不動産全般 ————— 二葉産業(株) <hr/> 平井 康雄 (高3期) 和歌山市西汀丁46番地 電話 (0734) 32-1456(代) FAX (0734) 32-1450番
--	--	---	--

2002年（平成14年）の耐久創立150周年を全員参加で成功させよう！

本校はアメリカ、ケンブリッジ高校、ニュージーランド、ケリケリ高校との姉妹校交流において長い歴史を持つていますが、かねてより本校の国際理解教育の一環としてアジアに姉妹校を求め、英語圏のみならず、一層広い視野で世界と対峙できる生徒の育成を進めたと希望していました。平成九年五月に和歌山県日中友好教育会が広東省教育観察団を招待した際、同教育会会长の上野寛氏のご尽力により広東省教育長以下の教育関係者に本校を紹介し、

平成十一年五月十一日から十一月三日まで本校校長を団長とする提携使節団が同校に招待され、一一〇周年記念行事の席で仮調印を交わしました。

平成十一年五月十一日から十一月三日まで本校校長を団長とする提携使節団が同校に招待され、一一〇周年記念行事の席で仮調印を交わしました。

平成十一年五月十一日から十一月三日まで本校校長を団長とする提携使節団が同校に招待され、一一〇周年記念行事の席で仮調印を交わしました。

中国広東省 広雅中学校との姉妹校提携



広東省内の姉妹校候補を推薦してもらいたい旨、依頼しました。

同年十月二十日、広東省教育長から広州広雅中学校を推薦すると始めました。

平成十年七月二十七日から三十一日にかけて本校の教員の有志による教育視察団を派遣し、同中学校を訪問、見学の後、副校长から学校の概要説明を受けました。視察団は同年十一月に姉妹校提携の仮調印を交わすこと、当面の交流内容をお互いに考へること等を話し合いました。

上に述べたような経過で中国に姉妹校を持つことができ、さらなる国際理解教育の展望に向けて進み始めることができました。広東広雅中学校の概要は以下の通りです。

《広東広雅中学校》

所在地：中華人民共和国広東省広州市西湾
生徒数：2,100名（中等部24クラス、高等部18クラス）
創立：1888年
教育目標：1、庭園作業 2、農作業 3、電気製品の修理
4、機械の基本知識 5、100m水泳 6、実弾射撃
7、英語 8、コンピューター
心の教育：1、どのような人間になるか 2、思想教育
3、国の役に立つ人間

※古い歴史と伝統を誇り特に進学校として多くの有能な人材を輩出している名門校である。



五月十二日（水）夕刻、学校の使節団が本校を訪問、全校生徒が体育館で見守る中、両校の校長と副校長が正式調印を交わしました。

上に述べたような経過で中国に姉妹校を持つことができ、さらなる国際理解教育の展望に向けて進み始めることができました。広東広雅中学校の概要は以下の通りです。

福田校長、李子松広雅中学校副校長の挨拶に続き、上山湯浅町助役、上野日中友好教育会会長の祝辞が述べられた。乾杯後は、李副校長を団長とする訪日団四名を囲み、なごやかな雰囲気の中、歓迎の宴が進められ、立野教頭の挨拶で閉会した。

本レセプションには、多数の町関係者、耐久高校職員等、約三十名が出席し、橋本同窓会長はじめ事務局三名も参加した。（事務局）

歓迎レセプション

五月十二日（水）夕刻、広雅中学校訪日団の歓迎レセプションが、国民宿舎湯浅城にて開催された。

五時十二日（水）夕刻、広雅中学校訪日団の歓迎レセプションが、国民宿舎湯浅城にて開催された。

内科・胃腸科・循環器科・呼吸器科
放射線科・リハビリテーション科

院長 横矢行弘
有田郡広川町広1518
TEL (0737) 65-2333

内科・胃腸科・循環器科・呼吸器科
放射線科・リハビリテーション科

院長 横矢行弘
有田郡広川町広1518
TEL (0737) 65-2333

有田みかん巣選出荷	
一青果移出業	
片亀商店	
片山吉定（高23期）	
有田郡金屋町丹生250 TEL 0737-32-2068 FAX 0737-32-2713	

OURA	
coffee & restaurant	
DONKEY	ドンキー
湯浅町駅前通商店街 TEL 62-3135	

小浦石油株式会社 代表取締役社長 小浦 努（高3期）	
バイクとサイクルのアドバイザー	
BHB 広畑	
和歌山県有田郡湯浅町国道筋1916 TEL 0737-62-2905 FAX 0737-63-0330	

内科・胃腸科・循環器科・呼吸器科
放射線科・リハビリテーション科

院長 横矢行弘
有田郡広川町広1518
TEL (0737) 65-2333

《学校の進路状況》

現在の進路状況は、長引く不況で就職求人数も年々減少し就職するのが非常に厳しい情勢です。その影響で公務員希望者が増え公務員試験に合格するのが非常に難しく、昨年度は本校でも合格者が0となりました。事前に対策を構じておく必要を感じています。

大学進学においては、国公立大学志向が根強く人気が高くなっています。また、私立大学においては志願者が減少傾向にあり、「難しい大学は難しいまま、入りやすい大学はより入りやすく」といつた二極分化が進んでいます。短大においては医療・看護・栄養等を除くと全般的には志願者は大幅に減少しています。

こういった状況の中、昨年度は、国公立大、私立大とも合格者は減少したものの、難関校の合格者は増えました。合格者は増えました。これか得せず浪人の道を選んだ生徒もいました。これらは「行く大学」を選び、自分の将来を見通した進路



選択がより一層大事になつてくるでしょう。
進路指導部 中山浩樹

平成11年3月卒業生315名(男子153名、女子162名)進路状況

	進 学						就 職				合 計		
	大 学			短 大		専修各種	公務員	企 業	家 業	計			
	国公立	私立	計	国公立	私立								
男子	19	75	94	0	3	3	20	0	3	1	4	32	153
女子	13	50	63	1	46	47	35	0	4	0	4	13	162
合計	32	125	157	1	49	50	55	0	7	1	8	45	315

平成11年3月卒業生・過年度生 大学・短大合格者数

	大 学						短 大						合 計	
	国 公 立			私 立			国 公 立			私 立				
	現	過	計	現	過	計	現	過	計	現	過	計		
男子	20	7	27	154	12	166	0	0	0	3	0	3	196	
女子	13	2	15	95	5	100	1	0	1	64	0	64	180	
合計	33	9	42	249	17	266	1	0	1	67	0	67	376	

過去6年間の卒業生進路状況実数(平成11年3月まで)

	H 6 年			H 7 年			H 8 年			H 9 年			H10年			H11年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
国公立大	21	17	38	15	17	32	14	10	24	22	21	43	34	13	47	19	13	32
私立大	92	45	137	82	47	129	73	42	115	76	63	139	80	56	136	75	50	125
短 大	3	69	72	1	67	68	5	52	57	1	52	53	4	43	47	3	47	50
専修各種	18	39	57	28	28	56	17	31	48	25	37	62	15	28	43	20	35	55
公務員	4	5	9	1	1	2	2	2	4	3	1	4	0	1	1	0	0	0
就 職	13	9	22	11	9	20	11	9	20	13	8	21	6	8	14	4	4	8
その他の	53	18	71	46	7	53	25	16	41	21	15	36	19	7	26	32	13	45
合 計			406			360			309			358			314			315

サービスと信頼をモットーに

株式会社 中紀自動車 グループ
吉備町水尻・国道筋



Helloz
Join Our Life

本社・サービス ハローズ
Tel 52-3211 Tel 52-2439
新車・中古車センター TEL 52-6817

より確かに、より安全に

この夏、金英の家庭用殺虫剤で!!

For The Best Quality 最良の品質をみなさまに
金英除虫菊株式会社 〒643-0051 和歌山県有田郡広川町下津木72の1
Tel. 0737-67-2216 Fax. 0737-67-2752

地元とともに



湯浅信用金庫

理事長 茶壳 匡行(高11期)
常務理事 永 広 格(高6期)
本店 金屋口支店 清水支店
吉備支店 有田支店 広川支店

東 表 具 店

東 正 一 (高19期)
有田郡湯浅町湯浅1146
TEL (0737) 62-3636

山光木材株式会社

TEL (0737) 63-5518㈹
FAX (0737) 63-5519
山 家 良 昭 (高12期)
山 家 正 英 (高39期)

母校の発展・同窓会の充実を希って……

高校4期 白魚会

特集 耐久高等学校の一卒業生として

京都府立医科大学公衆衛生学教室教授 酒井敏三

京都府立医科大学公衆衛生学教室教授
西 千 収



酒井敏行

私が湯浅中学校を卒業した後、耐久高等学校に入学したのは理数科の一期生としてで、あつた。この理数科は一クラ

てみると、どの先生方も個性的でかつ魅力的だった。またどの先生もどこか温かみがあり、私達に人生を決してあせらずに、きちんと目標を定め努力していくばそれだけでよいということを指導している。

替えはなく同じ級友と二年間をすごした。その最初の担任であつた清水静志先生は、私達がエリート意識を持つた偏った人間に成長しないようついぶん配慮され、教育にも工夫をこらしていただいた。例えば、時々は校庭に出て、禅宗の妙心寺派の管長になられた山田無文老師の無文法話集の中から、抜粋されてお話をじていた。そのため、何人かの同級生はその後、山田無文老師の本を読み、私も大学入学後、無文老師の座禅会に参加させていただくきっかけとなつた。このような経験は実際に社会人となつてから、いろいろな場面で役にたつたと

癌の新しい治療法や予防法、あるいは体質診断法の開発に関した研究生活に入り今日にいたつてはいるが、ようやく最近になり、耐久高等学校で教わつた悠久の精神（あるいは文字通り耐久の精神？）の重要性を感じる今日このごろである。日本の教育には独創性の欠如など、問題点がいくつか指摘されているが、特に都会の受験高校の卒業生は、社会人になつてからの独創性や、あるいはそれよりも重要なかもしれない「悠久と全体を把握する能力」に欠けているように思える。耐久高等学校

酒井敏行先生のプロフィール

昭和41年3月	湯浅町立湯浅小学校卒業
昭和44年3月	湯浅町立湯浅中学校卒業
昭和47年3月	和歌山県立耐久高等学校卒業
昭和55年3月	京都府立医科大学卒業
昭和55年4月	京都府立医科大学公衆衛生学教室教室員
昭和55年7月	大阪鉄道病院内科研修医
昭和57年4月	京都府立医科大学大学院博士課程入学 (公衆衛生学専攻)
昭和61年4月	京都府庁衛生部保健予防課技師
昭和62年1月	医学博士
昭和63年4月	京都府立医科大公衆衛生学教室助手
昭和63年9月	アメリカ合衆国ハーバード医科大学へ研究員として留学
平成3年6月	京都府立医科大学公衆衛生学教室助手
平成6年1月	京都府立医科大学公衆衛生学教室講師
平成8年7月	京都府立医科大学公衆衛生学教室教授

現在に至る

受賞歴

平成5年11月 和歌山県文化奨励賞
平成7年3月 日本衛生学会奨励賞

昭和8年創立

学校法人湯浅幼稚園



株式会社 グロリア魔法瓶製作所

代表取締役社長 横山 享 (高14期)
Tel. 0729-30-2828

ギフトと生活雑貨の店
カワキ
湯浅町海岸通り
電話 0737(62)4431

○ 細野利和税理士事務所
(旧中42期)
湯浅町 湯浅 1147番地
TEL:0737(62)4879 FAX:0737(62)287

湯浅駅前

おざき家具

SINCE 1930

尾崎定平(高3期)
TEL 0737-62-2357

ゲートルとモンペ

II 終に最上級生に
なれなかつた三九期生

佐々木 志郎

時々「夢」を見ることがある。昭和十六年春戦いよいよ色濃くなりつつある時、我々三九期生百余名は「和歌山県立耐久中学校」の校門（この旧制名の門柱は今も健在である）をくぐつた。

校門から渚にかけての松籬（なんらう）とすると時流れ、一同古稀を迎えた。

戦闘帽に軍服まがいの制服とゲートル（ゲートルはフランス語との理由で「巻脚絆」と呼ばれた）。当時の制服・制帽姿である。教育の期する所は「強兵養成」であった。（質実剛健）（文武両道）が声高に叫ばれ、一般教養・英語・国漢・理科等の学科に捕まれて、軍事教練・勤労奉仕・夜行軍・遠泳等、空腹を抱えて寧日のない学校生活だった。

入学以来級友の多くは、愛国の至情に駆られて、陸・海軍の諸学校へと去つて行つた。

昭和十九年七月、五年生（三九期）と、我々四年生（三八期）の全員は兵庫県の

播磨造船所に動員されたことになつた。一つの屋根の下に起居し、寧日小憩もない肉体労働に深夜勉学の体力の余裕はない。同期生の連帯感・親近感はかくして鞏固となつたのである。所

謂（同じ釜の飯を喰つた仲間）として現在に至るも切れない、他の学年とは一味違う（何か）があるように思えてならない。

特筆すべきは、昭和二十一年三月、五年生の卒業と同時に我々四年生の中学生生活にも終止符が打たれ二学年合同卒業式となつたのである。若人は一日も早く戦場へ！の国家方針であつたのであろう。

II 終に最上級生になり得なかつた三九期生である。

「夢」は今も巡りて。忘れ難きふるさと生きて七十年、やはり我々三九期生の脳裏からこの思い出を取り去るに忍びないのである。

過日、広橋から耐久中学まで往時を回顧しながら、曾ての通学路を辿つた。想

いは完全に半世紀前にタイムスリップしている。

前述の制服制帽・ゲートル姿、学徒動員前の低学年



播磨造船所風景（兵庫県）

追憶

太田 肇

今から五十四年前の九月下旬、一人の若造が軍隊帰りの服装で、身の周りの物を詰め込んだリュックサックを背に紀伊湯浅に降り立ち、道を尋ねながら広村の海岸へりの耐久中学校に辿り着きました。これが私の教員生活の第一歩だつたのです。

滝田校長に着任の挨拶をして、新任式も早々に授業に入りました。何といつても教師は初めての経験、ある

のは若さのみで、生意氣で向こう見ず、青年将校ぶつた一人よがりの授業に生徒諸君は戸惑つたのではない

でしょうか。その上、教科は数学（聞くだけでアレル

ギーを感じる人もいるでし

よう）。話ことばは関東風で

えば背筋が寒くなるよう

覚えます。それでも生徒諸

君は眞面目に受け取つてくれ、ベテラン先生方も温か

い目で見守つて下さいまし

た。その間、寄宿舎でご厄

介になつたり、宿直室に常直の形で住まわせていました。

そうこうしている間に、運命の昭和二十一年十二月二十一日がやつて来ました。

未明、大地震に見舞われたので、校内に居住していた先生と浜口山へ避難しました。果たして津波は襲来した。火災ならば身を挺

して現場に立ち向かう気概は持つていたのに、天災には被害を蒙り、犠牲者も出ました。火災ならば身を挺

ぬ光景でした。学校も大き

な被害を蒙り、犠牲者も出

ました。火災ならば身を挺

して現場に立ち向かう気概

は持つていたのに、天災には手が出ません。死は大死、

生きて復興と思つていまし

た。そして、海を知らずに育つた私が津波の罹災者になりました。

その後は広の植田家にござ

厄介になり、四月末に郷里の学校に転じて定年まで教職にありました。現在七十

五歳です。

今にして思えば、耐久中

学校の一年有半は、私にとつて忘れるこの出来ない貴重な時でありましたことを痛感し、当時の先生方・

生徒諸君に深甚の感謝の意を呈する次第です。



創立八十周年

有田高女同窓会総会の中で

蕭々と煙る雨の丘に立つ
紅い桜の蕾。清冽な川辺に
満ちる白いたちばなの香り。
暮れてなお潮の遠鳴りひめ
やかな浦の松かげ。

こういうのが、ここ有田の母校で過ごした私たちの心象に刻まれた原風景なのでした。——曾てここに優しい師の君がいて心許した友がいた——

珠玉のように愛惜してやまないかのよき春秋は、時空の無情に埋め去られてしまったけれど、私たちを形成してきたその原点に巡り



合うために、こうしてみんなひかれるように母校の総会に集まつてくるのでしょうか。

去る五月九日（日）四年

め毎恒例の有田高女同窓会は、耐久高校体育館で十時から来賓・客員多数のご臨席を得て、同窓会員六百人出席の中で盛大に開催されました。

まず、会長竹中カズ代先生の御挨拶があり、続いて来賓の耐久高校校長福田行宏先生および同窓会会长橋本佳巳氏、お二方から蘊蓄豊かな御祝辞を賜わりました。

さらに中央席に御着席の来賓各位、客員各位の御紹介御祝辞が続きました。中でも、長い間、同窓会の育成、指導、発展に御尽力されてきて、いわば同窓会の象徴的 existence でいらっしゃった松本やえ子先生が、九十三歳という御高齢に加えて、リハビリ中の御不自由を押して御挨拶されたことに、一同盛んな拍手と感動をもつてお応えしました。続いて他の諸先生方も、お年を御挨拶された飯田先生、そ

召しても、みなさま凛として御壯健そうでした。

今回は特に八十周年ということで、記念演奏もあり、甘美で幻想的な音楽の世界に浸り、しばし楽しい時間を持つことが出来ました。

それから、当総会をくぎ

りに、多年同窓会活動に専念された二代目会長の竹中カズ代先生が御高齢を理由に御退任の辞意が固く、後任として二十二期の伏木富紀子様が三代目会長として全幅の信任と期待を担つて就任されました。議事も滞りなく進行しました。なかでも「校歌」「丘の桜」を六百人が熱唱した光景はすこぶる感動的でした。こうして総会は盛会裡にお開きになりました。

母校への熱い思いが、この有田高女同窓会を連綿と続かせ発展させていく原動力になつてゐることは疑うべくありません。

また、遙けき時の間を縫つてなお、みんなの心をこれほど引きつける同窓会といふものの存在の意味はやはり大きいものがあると思われます。

(二十三期 大谷千夜)

事務局	監事	会計	副会長	会長	伏木富紀子
名島	岸上	森岡千代子	楠井久子	崎山民子	(22期)
照仔	靖子	(24期)	(24期)	(23期)	(22期)
(26期)	(26期)	(25期)	(25期)	(24期)	(24期)
(26期)	(26期)	(25期)	(25期)	(24期)	(24期)

総会に於いて次の皆さんのが新役員として選任されました。

有田高女同窓会



髪すこやかに
Holistic Beauty
美容室 錦

湯浅町・中川原
TEL 0120-40-3830
ブライダル部 TEL.0737-63-2977

ワシントン
SPACE VIVIAN
Hair Designer's Salon

mark
MARK INDUSTRY CO., LTD.

株式会社 マーク産業

松野 実・珠家康弘 (高4期)
和歌山営業所(広) TEL. 0737-63-2424

呉服と人形の店

④ 赤のれん呉服店

総田 弘子 (高女25期)
湯浅南道町南商店街 TEL 62-2021

陶器と御進物用品の店

久保徳

湯浅道町南商店街 Tel 62-2265

「入」のためにできること

◆ 医療法人 龜寿会

亀井クリニック

理事長
院長 亀井義文 (高26期)
副院長 亀井克彦 (高30期)

でんわ: 0737-52-8181
有田郡吉備町熊井439-1
(有田総合庁舎から北へ300m)

同窓会総会のごあんない — 平成11年9月23日(木) 秋分の日 (於 耐久高) 学校祭併催

高女7期生**あと二年で九十歳**

あと二年でもう
九十歳というのに

少女のようなときめきを
覚えて平成十一年五月九日
総会の会場入口に立つた時、
整然と並べられた椅子の多さに、又その椅子を静かに埋め尽くした
六百名の同窓生に有田高女を心から誇らしく思つた事でした。

こんな盛大な旧高女の
同窓会総会が今時どこにあるでしょう。松本先生を初代会長に、そのあと、竹中、伏木さんと続き、特に

松本先生には、よくもここまで統率して下さつたものと感謝の念でいっぱいでした。

松本先生にはお元気で出席下さり、変わぬ懐かしいお声を会場の皆さんに聞かせて下さいました。私たち七期生の五名は総会後新装成った湯浅城で最後?のクラス会をいたしました。

・湯浅城の窓辺に寄れば
故里の灯は美しき

点在を見す

・民宿を営む城は
しゃちほこを鳩らかすめる
たたずまひなり



7期生クラス会

・ 雜木若葉さやぐ山見つ
少女われら遊びたる日の
立ち返りくる

竈門富士子

タイムスリップ!!

重ねるだけでは老いない—
プライドとパワーなお健在

高女21期生**アメリカ在住の友と再会**

第十回総会に東京

から出席させて頂き

ました。とても盛会

で有終の美を飾るに

相応しいものでした。お怪

我も回復なされた松本先生

はじめ諸先生のお元気なお

顔を拝見して安堵したり、

先輩諸姉も殊の外大勢のご

出席で、皆様をお手本にして



21期生クラス会

業以来はじめての嬉しい再会でした。五十五年ものブランクも吹きとんで昔に返り、午後のクラス会でも隣席で旧交を温めることが出来ました。次は何時お会い出来るかと期待しつつお別れしました。

東京からの往

復の車中も同窓の方とご一緒に

なり、おしゃべりをして時間もアッと言う間にすぎて、同窓会の楽しさ、有難さをつくづく感じました。

総会の運営に携わった方々の目に見えないご苦労とご努力には感謝の気持ちで一杯です。

同窓の皆様のご長寿とご健康を心よりお祈り申し上げます。

前島和子

アメリカ在住の百合代さん
(リリーさんと呼んでいます)

**「家庭科教師として」**

現在、耐久高校では二年生で二単位、三年生で二単位、合計四単位の家庭の授業を行っています。平成六年度からは男子も家庭科を履修しています。もちろん女子と共に修です。

本校の家庭科を担当している今年で五年目になります。赴任した当時は県下で家庭科の男女共修がスタートしたばかりで、私自身も女子だけの家庭科教育を受けた世代ですから、男女共修を歓迎する一方で地図を持たない旅に出るような、そんな気持ちを持っていました。

たばかりで、私自身も女子だけの家庭科教育を受けた世代ですから、男女共修を歓迎する一方で地図を持たない旅に出るような、そんな気持ちを持っていました。

実習では自由な雰囲気も手伝ってか、男子も女子も楽しそうに取り組みます。

被服実習では途中で間違つたり、うまく縫えないことがあります。でもそんな失敗や苦労に向かい合うことが、生きぬく力やねばり強さに



高女25期生 古稀の集い

私達有田高女二十
五期生は五月九日の総会後、
初めて遠出、白浜に一泊の
クラス会を持ちました。

省みますれば、終戦の翌年
の卒業後もう半世紀、各自
様々な人生模様を描きつ
今年はもう古稀を迎えるました。

25期生クラス会

各期クラス会		
7期	(湯浅) 湯浅城	5人
8期	(栖原) 致楽亭	7人
9期	(湯浅) 一の樹	10人
10期	(湯浅) 花蓮	3人
11期		3人
12期	(湯浅) くわた	15人
13期	(湯浅) くわた	13人
14期	(星尾) 鮎茶屋	24人
15期	(湯浅) 美よし荘	26人
16期	(湯浅) 松由	26人
17期	(湯浅) 一の樹(西広・湯浅荘)(泊)	21人
18期	(吉備) 三治	21人
19期	(湯浅) 美よし荘	18人
20期	(湯浅) 横楠	28人
21期	(湯浅) シーサイド松宮	27人
22期	(宮原) 橘家(泊)	38人
23期	(湯浅) 横楠	40人
24期	(矢櫃) 有田観光ホテル	50人
25期	(白浜) 古賀の井(泊)	44人
26期	(わたらせ温泉) ささゆり(泊)	55人
27期	(千田) たかよし	59人
28期	(矢櫃) 有田観光ホテル	52人
29期	(矢櫃) くろしお	52人
		627人

¥120,761-

会報への援助として
総会当日いただきました皆様の会
報募金です。
心より感謝申し上
げます。

つながっていくと思つてい
ます。

家庭は実習中心の教科で
すが、裁縫技術や調理技術
を身につけることだけが目
的ではありません。環境問
題、食糧問題、消費者問題、
子どもをめぐる問題、住宅
問題など、家庭生活に関わ
る問題はたくさんあります。
「家庭」とは一体何なのでし
ょうか。

マスコミで少年の犯罪が
報道されるとき、必ず家庭
環境や学校が注目されるの
は、これらが人間形成に大
きな影響を与えると考えら
れているからでしょう。「家
庭」とは社会の最小の集団
であり、家族が生活する場
所を意味していますが、单
なる入れ物や壇ではありま
せん。みんなが本当に豊かな
人生を送つていけることを
願いながら、日々、褒めた
り、叱つたり、問い合わせた
りしています。

石原由美

高女生に 一人は年を 有田高女の

道成寺では住職の安
珍清姫物語に微苦笑
したり。

さて白浜の古賀の
井の夕べの会には、
歳を忘れて歌や踊り
に大ハッスル。時間
も何のその、楽しい
ものでした。

次回喜寿、米寿の
折には、この度以上

の方が元気で集ま
り、より盛会であり
ますよう祈りつつ解
散致しました。

M·K 尚、来年のクラス
会は神戸の方々のお
世話になります。

8期生クラス会



▼9期生クラス会



『あゝ、古き良き時代に 思いを寄せて』



高校8期生 於（大阪）南海サウスタワー

卒業後四十三年ぶりに初めて同窓会を平成十一年二月二十七日（土）、大阪・南海サウスタワーにて開催致しました。恩師の蓮沼庄吾先生、佐藤博先生、木阪登先生、野崎英雄先生方が遠方よりお元気でご臨席下さり、同窓生一〇〇名の方々が集いました。

第8期同窓生（昭和三十一年度卒業）二四二名のうち、すでに二十三名が物故、住所不明十二名。最終的には二〇七名の方々に案内状をさし上げ、同窓生一〇〇名の方々が東京、千葉、神奈川、横浜、そして和歌山、湯浅、京阪神から出席されました。

記念写真撮影後、岡佐克広君の司会で開宴。物故者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、世人話を代表して湯田豊雄君の挨拶、そして来賓の先生方に記念品として同期の画家・三浦敏和君の絵画を檜垣洸君の手から贈呈しました。

卒業後四十三年間各自多方で活躍され、長き年月が経つた今、元気にこの場に会したことは実にすばらしい。お互い『還暦』という年齢をすでに迎えた我々は生活環境も大きく変わった方も多い。恩師をとり囲みアチコチで輪に

は盛り上がった。出席者全員は一斉に第二の人生のスターにたちました。お互に健康に留意して「出会い」と「心と心のふれあい」を大切にして、これから的人生を有意義にたのしく送りたいものです。

松野利彦君（前校長・同期）から『今の耐久、これからの耐久』について、一言述べて頂き、中井由純君（前教諭・同期）から次回は二〇〇二年、母校創立一五〇周年を迎える佳き年に湯浅の地で『創立一五〇周年を祝い会いましょう』と第二回の第八期生同窓会の開催計画を発表されました。

時間のたつのは早いもの瞬く間に二時間が過ぎてしまった時に、校歌「東雲なびく生石山……」を齊唱、最高潮に達し胸に熱いものを感じた。

浜本美佐枝さんの閉会の挨拶後、三十分ぐらい超過してようやく終宴となる。来阪された郷里の方々四十名、特別に仕立てたバスにて午後五時に別れを惜しみながら帰路につく。

青石 弘



和歌山工業高校・耐久会

高校13期 法眼正和

平成十一年度は一名の転出に対し、二名の転入があつた。それゆえ現在も耐久卒教職員は十二名在職していて、和工の教育の一翼を担つて頑張っている。

和歌山工業高校・耐久会

高校7期
一泊の旅

白浜、熊野博シンボルパーク見学

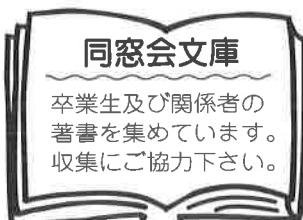


高校7期生 於(白浜) 白良荘グランドホテル

高校7期同窓会(昭和三十年卒業、二〇一名)では、六月二十七、二十八日の両日、白浜町白良荘グランドホテルで、一泊二日の同窓会を開催した。

当日、梅雨の雨降りしきる中、東京、大阪をはじめ各地からの参加者は六十六名。和歌山からバス一台に乗り込み、五時ホテル集合、温泉でくつろいだあと夕食を共にしながら交流会。翌日は前日にかわって晴天に恵まれ、白浜名所観光、田辺市新庄の熊野博シンボルパークの見学、和歌山駅で散会と、初めての一泊二日の同窓会は盛会のうちに終わった。

参加者の中には、卒業以来はじめての参加者や、湯浅からのピストン参加者、母親を伴つての参加者もあつた。幹事役は「費用はできるだけ安く、寛ぎ楽しめる時間の多い同窓会」にするため苦労した、と語り、参加者からは「熊野博」のテーマと同じく、美しい白浜温泉で「癒され」、同窓生とゆっくりと寛ぎ話し合



(事務局)

- ・学生に
返りでバスの賑はしく
歌を乗せつつ南紀を走る
- ・白髪も
皺も忘れて歌ふなり
- ・潭名に指名されつつしつつ
(長谷 礼)



う中で「甦り」、明日に向つて頑張ろうと「満たされた二日間だったと感想が述べられ、全員が二年後の再会を約して紀南の土産をいづぱいにかかえて散会した。
(文責 戸 和男)

今年で五回目、二年毎、お盆過ぎのクラス会は私にとって日々の嫁、妻、母という立場を離れて、十八歳の高校生時代にタイムスリップできる唯一の時間です。その日は、出っぱり気味の下腹をひっこめ、白いものが交った髪を気にしながら、そわそわとあの三本線のセーラー服時代の耐久生に戻ります。

今、長引く不況の下で親や子供のことでの、又自分の将来の不安を抱きながらみんな一生懸命がんばっていることと想います。

このような中で、何よりも嬉しく思うのは、あの耐久の学舎で青春時代と共に過ごした仲間と心を許して愛称で呼び合えるなつかしさです。

その時間は、一家庭人の私の日常生活の活力と励みとなつてているように思いました。

若かつたあの頃を確かめ合い、一緒にエネルギーを補給しませんか。

このクラス会が長く続き、いつまでも元気な顔に出会えるのを願っています。

大久保智子(旧姓出島)

高22期3年4組だより



高校22期生

